

補正予算

平成27年度の当初予算は、87億9000万円で編成しました。以後、3月までの間に8回の補正予算を編成し、執行してきました。

当年度の下半期では、新規事業として、個人番号カード事業、保育所等整備交付金事業、社会資本整備総合交付金事業(下舞原線)などを追加し、重度心身障害者医療費助成事業、施設型給付費等事業、子どもの医療費助成事業、有田小学校改築事業、ふるさと納税推進事業などを増額補正し、事業を実施しました。また、中期的な事業計画に基づき、教育施設整備基金、減債基金の積み立てなどを行った結果、補正規模は20億531万4,000円になりました。

【平成27年度の一般会計補正予算の経緯】

(単位:千円)

時期	補正号数	補正規模	主な補正内容
6月定例	1号	121,009	歳出面で、地域住民生活等緊急支援対策費(佐賀段階チャレンジ事業)、地域こども・子育て支援事業(一時預かり事業、延長保育事業、補足給付事業)、地域おこし協力隊事業、県単林道事業などを追加、ふるさと納税推進事業、さが園芸農業者育成対策事業、定住促進事業、リサイクルプラザ運営事業などを増額、歳入面で、県支出金、寄付金、基金繰入金、地方債などを増額
9月定例	2号	1,166,698	歳出面で、文化体育館改修事業、庁舎南別館改修事業、山辺田遺跡発掘調査事業、農林地崩壊防止事業などを追加、有田小学校改築事業、国民健康保険事業、定住促進事業、小中学校ICT機器活用事業などを増額、歳入面で、地方交付税、国県支出金、基金繰入金、地方債などを増額
9月定例	3号	150,000	歳出面で、ふるさと納税推進事業を増額、歳入面で、寄付金、基金繰入金を増額
12月定例	4号	58,929	歳出面で、個人番号カード事業、保育所等整備交付金事業、社会資本整備総合交付金事業(下舞原線)などを追加、重度心身障害者医療費助成事業、施設型給付費等事業、子どもの医療費助成事業、有田小学校改築事業、有田中学校教育振興事業、西有田中学校教育振興事業などを増額、歳入面で、国庫支出金、財産収入、諸収入、地方債などを増額
12月定例	5号	225,000	歳出面で、ふるさと納税推進事業を増額、歳入面で、寄付金、基金繰入金を増額
1月臨時	6号	225,000	歳出面で、ふるさと納税推進事業を増額、歳入面で、寄付金、基金繰入金を増額
3月定例	7号	13,678	歳出面で、地域創生加速化対策費(有田版DMO構築事業、有田・波佐見連携事業)、年金生活者等支援臨時福祉給付金事業、子どものための教育・保育事業を追加、有田南部工業団地造成事業特別会計事業、情報一般管理事業、障害福祉サービス事業、有田小学校改築事業、教育施設整備基金積立金などを増額、歳入面で、地方消費税交付金、国庫支出金、財産収入、特別会計繰入金、地方債などを増額
3月専決	8号	45,000	歳出面で、減債基金積立金を増額、歳入面で、地方譲与税、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方交付税などを増額
計		2,005,314	

※「定例」は定例町議会、「臨時」は臨時町議会、「専決」は専決処分によることを示しています。